

寄って見ませんか！ 好奇心を大切に！

☆☆☆おしゃべりサロン「相互塾」(第21回)☆☆☆

若いも若きも大歓迎、Face to Face を大切に！

<入場無料>

テレビジョンの生い立ちとハイビジョン

日時:平成13年10月29日(月) 午後7時~9時

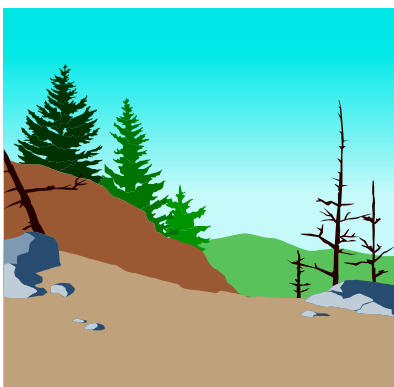
場所:調布市総合福祉センター 4階 視聴覚室 (グリーンホール南隣り)

リード役:森下 政信(相互塾担当)

テレビジョンの父と言われている人は、世界で二人存在することをご存知でしょうか。一人は米国のツボルキンという人で、もう一人は、日本の高柳健次郎という人です。高柳さんが最初に、“イ”の字を送る方法を見つけ出すまでの様子を、NHKで放送された映像で、その執念の凄さを皆さんと一緒に知りたいと思います。

そして、最近、放送が始まった放送衛星(BS)のデジタル放送は、ハイビジョンが主流の番組を流していますが、ハイビジョンは、NHKの技術陣が力を合せて開発された技術で、映画がシネマスコープに発展したのと同様の進歩で、世界をリードした素晴らしい技術だと思います。ハイビジョンの仕組みを見つけ出すのに、人間の眼がどのような動きをするのかを基礎から調べて、臨場感に重点を置いた方式に決めていく様子を、ちょっと難しいですが、中学時代の理科の授業を思い出しながら、一緒に理解していただこうと思っています。その中から、日本の技術者の頑張っている姿を感じ取っていただければ幸いです。

【終了後、懇親会(実費)を開きます】



平成12年3月20日にNHK総合テレビで放送された「ハイビジョンへの道」を中心に観ながら、技術開発の素晴らしさが少しでも伝わることを願っています。今回は、テレビ放映された映像を観るだけでなく、純粋な技術データも、お見せして、その面白さを分かっていたらこうという、難しい試みをしてみようと考えています。

最近のハイビジョン双方向テレビについても触れてみます。

主催: 特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

連絡先: 森下 政信

(TEL&FAX 83-9993 E-mail mmasanob@sepia.ocn.ne.jp)

(ウラへ続く)